## 感染状況・医療提供体制の分析(3月14日公表)

## 【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)





区分	モニタリング項目 公表の前週(月~日)の合計		前回の数値 (3月7日公表) 2月24日~3月2日	現在の数値 ③月14日公表) 3月3日~3月9日	前回と の比較				
感染状	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	383人	277人	*	感染状況 コメントレベル2. 感染縮小しつつ あるが注意が必要定点当たり新型コロナウイ ルス感染症(COVID-19)報告			
		定点当たり数	4.56人	3.30人	<b>*</b>				
		報告数に占める 60歳以上の割合	34.7%	33.2%	-	数は3.30人とやや減少。全国 的に感染者数はやや減も、流			
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	1.55人	1.41人	$\rightarrow$	行の下げ止まりが予想される 状況に応じたマスクの適正使			
火		倉敷市保健所	6.13人	4.38人		用、適切な換気が必要となる。 特にハイリスクな方へはうつさ ないよう配慮を。 入院患者数やや減も継続。 入院や重症化する患者も継続			
<b>況</b>		備前保健所	3.27人	2.00人					
		備中保健所	6.75人	4.83人					
		備北保健所	8.67人	6.17人					
		真庭保健所	7.00人	4.67人		的に発生。ハイリスク患者は 早期診断・早期治療が必要。			
		美作保健所	4.80人	3.70人			節性インフルエンザは先		
入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)		25人	14人	*	│週と変わらず(定点当たり1. │人)。県はインフルエンザ注 │報を発令中。基本的な感染			
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		1人	0人	-	策はC	策はCOVID-19と同じ ルス感染症も増加して		

<sup>\*</sup>入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。